



建物概要

所在地	大阪府大阪市
建物用途	事務所
新築/既存	新築
建物構造	地上4階（S造）
延床面積	1,755.85m ²
竣工年月	2019年5月
ガス設備	GHP、潜熱回収型温水器

『ZEB』

Nearly ZEB

ZEB Ready ※

ZEB Oriented

エネルギー消費性能
BEI 0.47 ※

※2020・2021年実績として達成したもの（平均値）

ZEB化の取り組み

創業の地で次の100年を視野に本屋社屋を建替。省エネに取り組むボイラーメーカーとして、自然豊かな淀川沿いの環境を活かしつつ、外皮高断熱化 + 高効率設備導入、汎用性の高い技術を組合せ

① 建築設備による省エネルギー

- ◆ 停電対応型高効率GHPを導入
- ◆ 居室には全熱交換器を導入、予熱時外気取入停止制御を実施

② 自然エネルギーの活用

- ◆ 北面の淀川から安定した光と通風を取り入れるため、風光風速シミュレーションを行い、執務室は南北両面に窓を配置、部分的に滑り出し窓を採用
- ◆ 屋外の温度・湿度・風速を計測し、自然換気に適した時にはBEMS画面に自然換気推奨ランプを表示

主な導入設備

外皮断熱	屋根： (屋内側)吹付硬質ウレタンフォーム35mm、 (屋外側)ポリスチレンフォーム断熱材50mm 外壁：吹付硬質ウレタンフォーム35mm + グラスウール断熱材90mm 窓：Low-E複層ガラス
空調	GHP、デシカント空調、シーリングファン
換気	全熱交換機、予熱時外気取入停止制御、自然換気（中間期）
照明	LED照明、タスクアンビエント照明、点灯制御（明るさ検知、在室感知、タイムスケジュール）
給湯	潜熱回収型温水器
再エネ	小型風力発電設備（1kw）
その他	BEMS

主要ガス設備

- ◆ **停電対応型高効率GHP**
停電時は自立起動させ、館内の一部の電力をまかなう
- ◆ **高効率な潜熱回収型温水器**
燃焼ガスに含まれる水の凝縮熱を利用、従来型温水器より13%効率向上



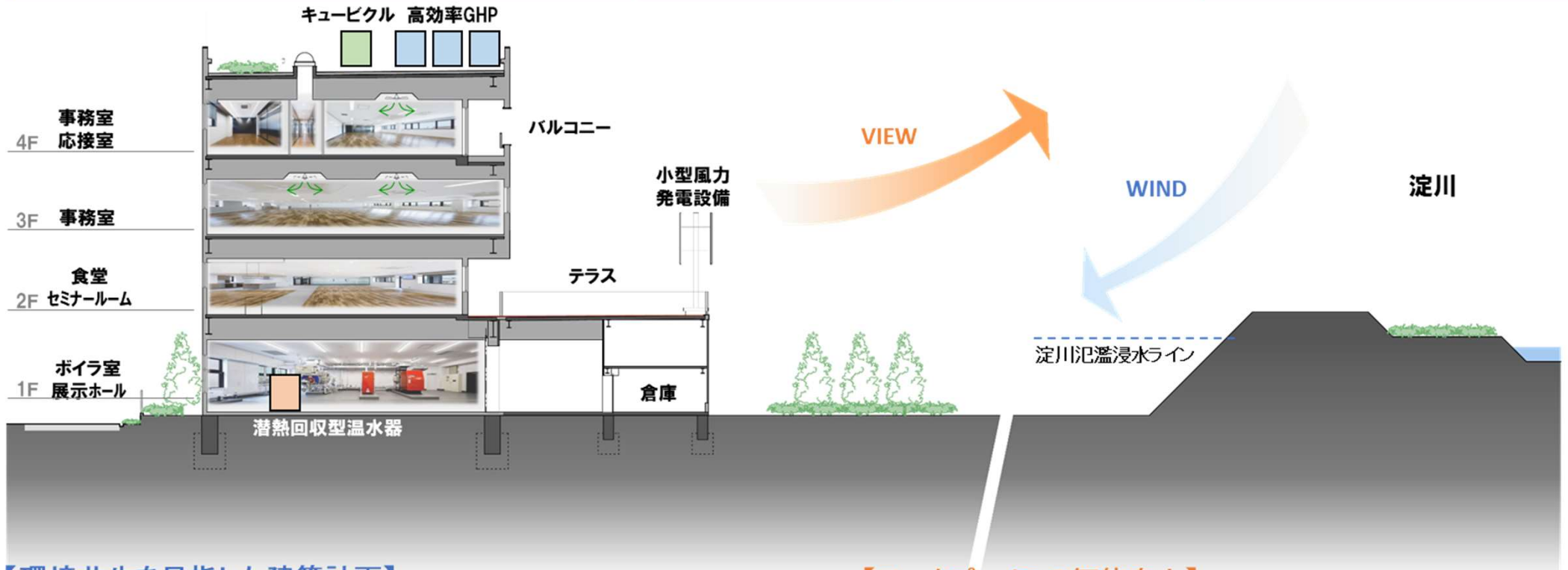
高効率GHP 224kW
(停電対応型56kW×2台、標準型56kW×2台)



潜熱回収型温水器

【建築設備による省エネルギー】

- | | | | | |
|---|---|---|--|---|
| <p>■ 空調・換気設備の省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高効率ガスヒートポンプエアコン ・全熱交換型換気扇 + 予熱時外気取入れ停止制御 ・調湿外気処理機 ・シーリングファン | <p>■ 照明設備の省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明 ・タスクアンビエント照明 ・点灯制御 (明るさ検知、在室感知、タイムスケジュール) | <p>■ エレベーターの省エネ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバータ制御 ・回生電力利用 | <p>■ 見える化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウド型簡易BEMSによる省エネマネジメント ・地域風向の観測と通風シミュレーションによる設計 | <p>■ 第三者評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BELS評価書取得 BEI=0.57 ☆☆☆☆☆ ・CASBEE評価認証取得 Sランク(BEE=3.1) |
|---|---|---|--|---|



【環境共生を目指した建築計画】

- | | | |
|--|---|--|
| <p>■ 自然エネルギーの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然風による自然換気(中間期) ・小型風力発電設備(1kW程度) ・中廊下のトップライト ・北側窓の安定採光 | <p>■ 地域環境との調和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境と調和する緑化 ・開放的な外構設計 | <p>■ 外皮の高断熱化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Low-E複層ガラス ・二重断熱(外壁、屋根) |
|--|---|--|

【ワークプレイスの価値向上】

- | | |
|--|---|
| <p>■ 企業の歴史への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・淀川へのVIEW ・淀川に面したテラス・バルコニー ・年に一度の花火観賞 ・歴史性の継承と発信 | <p>■ BCP対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保有水平耐力比1.25倍の耐震設計 ・淀川氾濫を想定した階高(2F:GL+4.8m) ・高効率GHPによる一部電力供給 |
|--|---|